

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな

2 / 15



今月号の題字は  
橋本 道子さん  
(百々学区)  
の作品です!

山科区役所ホームページアドレス  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室  
〒607-8511 山科区栴辻池尻町14-2  
電話592-3050・FAX502-1639  
京都市印刷物第311379号

## 【目次】

門川大作(かどかわだいさく)市長が4選.....	3
第2回「赤ちゃん防災講座」参加者募集！.....	5
ふれあい“やましな”2020区民ふれあい文化祭.....	6
“心”の健康寿命延伸体験事業 ころろ静かに写経・写仏体験！ ～読む、書く…脳を動かし健康生活～.....	6
第2回“キャット・ハンズ”と歩く健康ウォーキング 山科区内の歴史と自然に触れながら楽しもう.....	7
ごみの行方を探検しよう！ 山科区民ごみ減量エコバスツアーの参加者を募集.....	8
やましなGOGOカフェに参加しませんか？.....	8
情報掲示板.....	9
歩行者横断禁止場所から渡らない！.....	15
京都いつでもコール.....	16
山科区明るい選挙推進協議会が総務大臣表彰を受賞.....	16
鏡山学区自治連合会・山科区役所が国土交通大臣から表彰.....	16
令和元年度 第2回 山科区民まちづくり会議を開催しました.....	17
市政懇談会が開催されました.....	17
第65回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！ 連載 区民活動きずなりレー.....	18

## ○門川大作(かどかわだいさく)市長が4選

### 次の京都へ「挑戦と改革」



2月2日に実施した市長選挙の結果、現職の門川大作市長が当選。引き続き、市政のかじ取りを担うことになりました。

門川市長は就任以来、現地現場主義を徹底し、1万超の市民活動の現場を訪問。市民の皆さんの声を直接お聞きし、市政に反映しました。また、厳しい財政状況の中、市民参加と行財政改革などを断行しつつ、京都の今と未来のための政策を全力で進めてきました。

引き続き、市民の皆さんと共に、人口減少や少子化、相次ぐ自然災害など山積する課題の解決に挑戦し、未来に責任を持ち、さらなる改革を実行すると決意を表明。緊密な府市協調、国との強固な連携の下、誰一人取り残さない持続可能な京都の実現に向け、まちづくりを進めていきます。

### 5つの柱と主な取り組み

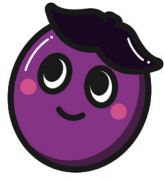
#### ①人生100年時代の「安心」を創る！

- 急病時に安心な24時間365日の医療相談体制の構築
- 特別養護老人ホームなど地域に根差した介護基盤の整備、介護を支える担い手の育成支援や処遇改善
- 保育所・学童クラブ待機児童ゼロの継続や、子ども医療費助成制度の充実

#### ②「いのち」を守る、防災減災先進のまちを創る！

- 下水道の雨水幹線の整備による浸水対策や、倒木・土砂災害対策の推進

- 災害時に都市機能を確保する橋りょうの耐震補強や広域道路ネットワークの整備
- マイバッグやマイボトルの利用促進による、使い捨てプラスチックの削減
- ③力強い「経済」と都市の「活力」を創る！
  - 地域企業・中小企業の販路開拓や事業承継など持続的発展への支援、企業の成長支援や起業家を創出・集積する環境整備の構築
  - 子育て世代向けの住居や、オフィス・研究開発拠点などの確保・創出
  - 自動運転技術等を活用した新たな交通ネットワークの整備など、京都市創造都市圏の創出
- ④文化のチカラで、暮らしとこころの「豊かさ」を創る！
  - 機能強化した文化庁の円滑な全面的移転の推進、芸術家や作品の魅力発信の支援など文化と経済の好循環による文化芸術市場の活性化
  - 安心・安全や地域文化の発展・継承に貢献しない宿泊施設のお断り、市バス等の混雑・マナー違反などへの対策の徹底
  - 小中学校や児童館などでの伝統文化体験の充実
- ⑤まちづくりを支える「持続可能な財政」を創る！
  - 子ども・若者の健全育成や文化財・匠の技の継承に向けた基金の創設、宿泊税に続く新たな財源の創出
  - 人件費総額を100億円削減するなど、令和5年度までの4年間で700億円の財源のねん出
  - 区役所での手続きの一元的な受け付けなど、窓口サービスの向上と区役所機能の強化



やましなプラス+

「やましなプラス+」ダウンロード(無料)、AppStore  
またはGooglePlayで「やましなプラス+」と検索す  
るか、下記QRコードからアプリをダウンロード(無  
料)※通信料は利用者負担



AppStore



GooglePlay

## ○ 第2回「赤ちゃん防災講座」参加者募集！

12月16日、山科区役所において「赤  
ちゃん防災講座」を開催しました。

「赤ちゃん防災講座」とは、乳幼児の  
保護者を対象とした防災意識の向上を  
図るための講座です。

当日は、「防災講話」から始まり、「助  
産師による災害時に役立つ豆知識」や  
「乳幼児の救急救命」について実技を交えながら学び、講座の最後には、  
災害用非常食の試食をしながら赤ちゃんの防災についてフリートーク  
をする「赤ちゃん防災カフェ」を開催しました。



好評につき、第2回を下記のとおり開催します。

日時 3月9日(月)午前9時30分～正午

場所 山科区役所2階 大会議室

内容 ・防災についての講話  
・災害時の救急救命 等(12月と同内容です)

対象 1歳6か月未満の赤ちゃんとそのご家族、区民

定員 12組(先着順)

費用 無料

申込方法 電話でお申込みください。

申込・問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

当日参加者には  
防災グッズや  
非常食等の  
お土産付き！



## ○ふれあい“やましな”2020区民ふれあい文化祭

文化芸術に関わる区民の皆様の、日ごろの活動の成果を発表していただく場として、「区民ふれあい文化祭」を開催します。奮ってご来場ください。

日時 2月23日(日・祝)

午前10時30分～午後5時頃

※お茶席は午後4時終了

場所 東部文化会館(柳辻西浦町1-8)

- 内容
- ・区民ギャラリー：絵画・書道・その他(写真、ちぎり絵、絵手紙等)の展示
  - ・区民芸能フェア：ダンス・演奏・舞踊等の披露
  - ・お茶席(完売した場合、その時点で終了)

費用 無料(お茶席は一席300円)

問合せ ふれあい“やましな”実行委員会事務局  
(区まちづくり推進担当 電話592-3088)



“心”の健康寿命延伸体験事業

## ○こころ静かに写経・写仏体験！

～読む、書く…脳を動かし健康生活～

日時 ①3月11日(水)②3月16日(月)

いずれも午前9時30分～正午(受付：午前9時～)

場所 真言宗 大本山 随心院(小野御霊町35)

内容 写経又は写仏体験、認知症予防ミニ講座

※写経、写仏に必要な道具は準備します。各回、内容は同じです。

対象 50歳以上の区民(ペアでの申込みも歓迎！)

定員 各回12名(先着順)

費用 1,000円(参加者には後日納付書を送付します。)

申込方法 2月19日(水)から2月28日(金)に電話、FAX又は窓口にて  
①住所②氏名③年齢④電話番号⑤参加希望日⑥同伴者の

氏名及び年齢を添えてお申込みください。

### 《特典》

参加者には、随心院で写経・写仏が特別料金(1回あたり1,500円)で体験できるオリジナル体験証を進呈

※同伴者1名まで利用可能

※有効期限 令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)まで

申込・問合せ 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当  
(電話592-3222 FAX:502-1677)

## ○第2回“キャット・ハンズ”と歩く健康ウォーキング 山科区内の歴史と自然に触れながら楽しもう

山科区健康づくりサポーター(愛称:キャット・ハンズ)とは、『自分のために、地域みんなのために』をスローガンに山科区役所保健福祉センターと共に健康づくりに関する活動を行っているボランティア団体です。私たちと一緒に楽しく多彩なコースを歩きませんか?

日時 2月28日(金) 午前9時30分集合  
(午前10時出発～正午帰着予定)

集合場所 山科区役所 正面玄関前 ※雨天中止

コース 「山科区役所～大石神社～岩屋寺～山科神社～勸修寺公園～山科区役所」 約4km

持ち物 歩きやすい服装、飲み物、歩数計(お持ちの方のみ)、雨具等

対象 区民(ただし、医師から運動制限を受けていない方)

定員 50名(先着順)

申込方法 2月17日(月)から2月25日(火)までに電話、FAX又はメールにて参加される方全員の①氏名(ふりがな)②年齢③住所④連絡先(電話・FAX番号、メールアドレス等)⑤医師からの運動制限の有無を添えてお申込みください。

申込・問合せ 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当

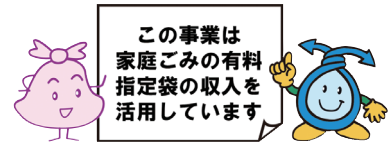
(電話592-3222 FAX：502-1677

E-mail：yamashina-kenko@city.kyoto.lg.jp)

ごみの行方を探検しよう！

## ○山科区民ごみ減量エコバスツアーの参加者を募集

暮らしに身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ出しマナーやごみ減量に取り組むきっかけとして、ごみ処理施設の見学会を開催します。



日時 3月19日(木)午後1時10分～午後4時30分(集合：午後1時)

集合 山科区総合庁舎前広場

見学先 さすてな京都(南部クリーンセンター環境学習施設)(伏見区横大路八反田29)

対象 区民または区内に通勤・通学されている方(小学生以下は保護者同伴に限る。)

定員 30名(先着順)

費用 無料

申込方法 2月19日(水)から3月4日(水)に、「京都いつでもコール」(16頁参照)にて、①イベント名②代表者氏名③郵便番号・住所(区外在住の場合には、区内に通勤・通学の旨をお知らせください。)  
④電話番号⑤同伴者人数を添えてお申込みください。

問合せ 山科エコまちステーション(電話366-0184)

## ○やましなGOGOカフェに参加しませんか？

山科区役所では、山科に関心を持つ人が出会い、つながることを目的に、「やましなGOGOカフェ」を開催しています。

当日は、参加者の皆様から話したいテーマを募集し、それについてグループごとに話し合いを行います。

山科について知りたい、興味のあることを一緒に考えたい、山科で活動してみたい…。そのような方にぴったりの交流の場です。ぜひご参加



ください。

日時 2月29日(土)午前10時～午後0時30分

場所 山科区役所2階 大会議室

費用 無料 ※飲み物・お菓子もご用意しています。(カンパ制)

申込方法 区役所ホームページ、または申込先に①氏名②年齢③お住まいの市区町村④連絡先(電話番号またはメールアドレス)を添えてお申込みください。

申込・問合せ 区総務・防災担当

(電話592-3066 E-mail : yamashina@city.kyoto.lg.jp)

総人口／	134,307人
男性／	63,636人
女性／	70,671人
世帯数／	62,466世帯
令和2年1月1日現在 (山科区推計人口)	

## ○ 情報掲示板

### 相 談

相 談	日 時	問合せ先
弁護士による 京都市民法律相談	毎週水曜日 (閉庁日を除く) 13:15～15:15	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
※予約(問合せ先に電話または来所) 相談日の週の月・火曜日8:30～17:00 相談日当日8:30～14:45 ※定員12名(先着順)		
司法書士による無料 登記・法律相談	3月10日(火) 13:30～15:30	京都司法書士会 (電話241-2666)
無料行政相談	3月12日(木) 13:30～16:00	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
行政書士の市民 困りごと無料相談	3月17日(火) 13:30～16:00	京都府行政書士会 第6支部事務局 (電話692-2500)

※いずれも山科区役所2階 第2会議室で実施

## 保険・年金

### ■国民年金からのお知らせ

#### こんなときには届出を

日本にお住まいの20歳以上60歳未満の方は、国民年金第1号被保険者の加入の届出が必要です（第2号・第3号被保険者の方（厚生年金加入者又は被扶養者）は除く）。

加入の届出をせず、保険料を未納のままにすると、国民年金を受給できなくなる場合がありますので、届出がまだの方は、至急お手続きください。

#### 【国民年金への加入の届出が必要となる時】

- 会社などを退職し、厚生年金保険の資格を喪失したとき
  - 第3号被保険者が厚生年金保険被保険者の扶養からはずれたとき
- 問合せ先 区保険年金課 保険給付・年金担当（電話592-3109）

## 健康・長寿



### ■成人・妊婦歯科相談

一度、お口の健康をチェックしてみませんか？

また、お口のことで困ったことがあればご相談ください！

対象 18歳以上の方、妊産婦の方

日時 2月28日（金）9：00～10：30

受付 山科区役所1階 健康長寿推進課

申し込み方法 不要

費用 無料

問合せ先 区健康長寿推進課 健康長寿推進担当（電話592-3222）

## 子育て

### ■児童扶養手当・特別児童扶養手当について

#### ●児童扶養手当

父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭(ひとり親家庭等)の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

手当は、請求された月の翌月分から支給されますが、所得が一定以上ある場合は手当の一部又は全部支給停止となり、児童が児童福祉施設に入所している場合などは、支給されません。

### 対象となる児童の年齢

18歳に到達以後最初の3月31日まで(特別児童扶養手当の対象となる程度の障害の状態にある場合は20歳未満)

### 手当額(月額)

前年の所得額(手当の受給者が児童の母(父)の場合、児童の父(母)から母(父)又は児童が受け取った前年の養育費の8割相当額を含む。)に応じて支給額が決まります。

	全部支給	一部支給
児童1人	42,910円	10,120円～42,900円
児童2人	53,050円	15,190円～53,030円

※3人目以降の児童は、1人増えるごとに所得額に応じて3,040円～6,080円が加算されます。

問合せ先 区子どもはぐくみ室 子育て推進担当(電話592-3247)

### ●特別児童扶養手当

中程度以上の知的・精神・身体障害のある児童を家庭で養育している父母、又は父母に代わってその児童を育てている方に対し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

手当は、請求された月の翌月分から支給されますが、所得が一定以上ある場合は支給停止となり、児童が児童福祉施設などに入所している場合などは支給されません。

### 対象となる児童の年齢

20歳未満

### 手当額(月額)

障害の程度に応じて対象児童1人につき

1級：52,200円 2級：34,770円

問合せ先 区障害保健福祉課 障害難病支援担当(電話592-3479)

### ■乳幼児健康診査を受けましょう

子どもはぐくみ室では、お子さまの健やかな成長を見守るため、乳幼児健康診査を実施しています。日頃気になっている些細なことも、スタッフに気軽にお声かけください。医師、保健師、栄養士、歯科衛生士、心理士、保育士等のスタッフが相談に応じます。

お子さまの身体やこころの成長を確認する大切な機会です。必ず受診しましょう。

**対象** 4か月、8か月、1歳6か月、3歳3か月のお子さまと保護者

**日時** 対象の方に、実施の前月に個別に案内を送付します。日程変更を希望される場合は、ご連絡ください。

**内容** 問診、身体計測、診察、保健指導、個別相談(栄養・歯科・育児)等  
※1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査では、歯科健診(全員)、  
心理相談(必要な方)もあります。

**場所** 山科区役所1階 子どもはぐくみ室

**費用** 無料

問合せ先 区子どもはぐくみ室 子育て相談担当(電話592-3259)

### ■地域子育てステーション事業のお知らせ

山階南児童館では、地域の子育て支援機関等と協働して、様々な子育て講座や事業が開催されています。今回は、影絵人形劇団「むむのこ」による人形劇を上演します。ぜひお越しください。

**日時** 2月29日(土)10:30~11:30(開場:10:15)

**演題** おたまじゃくし海へいく

**場所** 東部文化会館 創造活動室

**申し込み方法** 不要

**費用** 無料

**共催** 認定子ども園ももの木学園

問合せ先 山階南児童館(電話593-7227)

## 福 祉

### ■山科区地域保健推進協議会委員を募集

区内の地域保健・地域福祉に関する事項について協議会において利用者代表として意見交換をしていただくため、委員を募集します。

募集委員数 2名

委員の任期 2年間(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

会議 年1～2回(会議は公開されます。)

応募資格 次の条件をすべて満たす方

- ①区内にお住まいの18歳以上の方(住民登録をされており、日本語の会話の可能な方)
- ②国、地方公共団体の議員や常勤の公務員でない方
- ③平日の昼間の会議に出席可能な方
- ④本市の附属機関等の委員に2つ以上就任していない方

応募締切 2月28日(金)

その他 応募方法等の詳細につきましては、お問合せください。

問合せ先 区健康長寿推進課 地域支援担当(電話592-3214)

## お知らせ

### ■京都ハンナリーズ 山科区民デー

プロバスケットボールチーム・京都ハンナリーズを応援しよう!

いつも支えていただいている地域の方々に、より気軽に観戦に来ていただくため、毎年区民デーを実施しています。

ぜひお越しください!

京都ハンナリーズVSレバンガ北海道

日時 2月29日(土) 18:05 試合開始予定

3月1日(日) 14:05 試合開始予定



場所 ハンナリーズアリーナ

対象 区民または区内に通勤・通学されている方

必要なもの 区民または区内に通勤・通学されていることがわかる証明書(社員証、運転免許証等)

費用 大人：1,500円、小中高：500円

問合せ先 京都ハンナリーズ(電話050-5533-5588)

## 東部文化会館(電話502-1012)

■日吉ヶ丘ギターマンドリンアンサンブル「マンドリンとアカペラ  
閏日うるうるコンサート@エコム」

日時 2月29日(土) 14:00～16:00

内容 マンドリンアンサンブルによる演奏と、アカペラコーラスグループとの共演

申し込み方法 不要

費用 無料

## 山科図書館(電話581-0503)

■赤ちゃんの会—だっこくらぶ—

日時 3月2日(月)11:00～

内容 絵本の読み聞かせやふれあいあそび他



■やってみよう！オンラインデータベース

日時 3月9日(月)11:00～

内容 オンラインデータベースの使い方他

定員 8名(事前申込された方が優先)

申し込み方法 2月22日(土)9:30から山科図書館に電話または来館にて受付

## ■山科わっはっは体操から始める健康づくり

日時 3月12日(木)11:00～

内容 高齢者を対象とした口の機能低下を予防する体操

## ■赤ちゃんの会—トコトコくらぶ—

日時 3月16日(月)11:00～

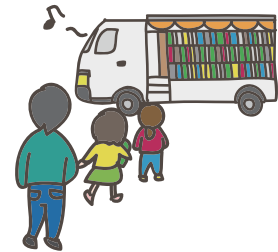
内容 絵本の読み聞かせや手あそび他

## ■テーマ図書の展示と貸出

2月 一般書「身体をほぐす」 児童書「ゆき」

3月 一般書「断捨離」 児童書「さよなら」

## 移動図書館(電話801-4196)



## ■「こじか号」巡回

2月17日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小学校

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小学校

2月26日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小学校

11:00～11:40 場所 大宅小学校

## ○歩行者横断禁止場所から渡らない!

昨年、歩行者横断禁止である国道1号を横断した歩行者が亡くなる交通事故が発生しています。

山科警察署管内の国道1号、外環状線、三条通は、歩行者横断禁止の道路です。信号や横断歩道などの安全施設以外からは渡ることができません。



横断する際は、必ず近くの信号や横断歩道を利用し、しっかりと安全

確認をしてから横断しましょう。

問合せ先 山科警察署(電話575-0110)

市政情報総合案内コールセンター

## ○ 京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX (075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



## ○ 山科区明るい選挙推進協議会が 総務大臣表彰を受賞

第25回参議院議員通常選挙において、明るい選挙の推進に積極的に取り組み、その活動の功績が顕著であると認められ、総務大臣表彰を受賞されました。

問合せ 区選挙管理委員会(電話592-3066)



## ○ 鏡山学区自治連合会・山科区役所が国土交通大臣から表彰



12月19日、国土交通大臣から交通に関する環境改善への取組の成果が顕著である事業者等に贈られる「令和元年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」を、鏡山学区自治連合会及び京都市山科区役所が受

賞しました。

受賞は、平成25年に復活運行された鏡山循環バスの地域交通としての定着を目的とした様々な取組により、環境改善が著しいと高い評価を受けての受賞となりました。

表彰式は、国土交通省(霞ヶ関)において執り行われ、鏡山学区自治連合会の役員の方々、区役所が出席し、国土交通大臣より表彰状が授与されました。

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

## ○令和元年度 第2回山科区民まちづくり会議を開催しました

「第2期山科区基本計画」の計画期間が令和2年度末で終了することに伴い、現在山科区では、令和3年度以降のまちづくりのビジョンを示す「次期山科区基本計画」を策定しています。



12月26日に「第2回山科区民まちづくり会議」を開催しました。「第1回山科区民まちづくり会議(7月開催)」等での皆様からの貴重なご意見を踏まえて、「次期山科区基本計画」の中心となる7つの基本施策を事務局より提案し、7つの基本施策や取組等について自由闊達な議論が交わされました。

今後も山科区民まちづくり会議をはじめとして、広く区民の皆様のご意見を募りながら、「次期山科区基本計画」の策定に取り組んでまいります。

問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

## ○市政懇談会が開催されました

12月19日、区民と市政をつなぐパイプ役としてご活躍されている山科区市政協力委員連絡協議会の各学区会長と門川市長との懇談会が開催されました。

懇談会では、山科区市政協力委員連絡協議会会長会の内海敏代表が、



「山科区は、環境や安心・安全など地域力を活かした取組がたいへん盛んな行政区です。これからも、私達会長会がリーダーシップを取り、区民の皆様とともに取り組んでまいりたい。」とあいさつをされました。



また、門川市長からは、日頃の取組や活動に対する感謝と、市政の発展に向けたより一層の協力の呼びかけがあり、その後、門川市長と参加者との活発な意見交換が行われました。

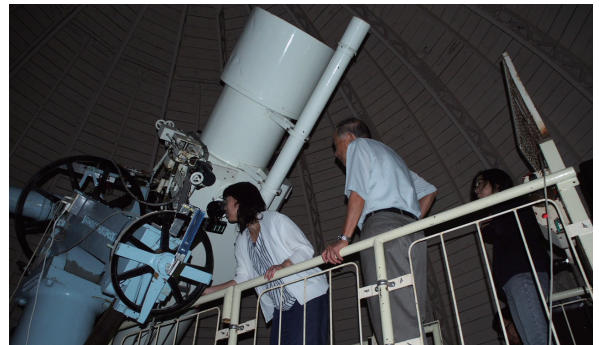
問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

第65回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

## ○連載 区民活動きずなりレー

### 山科から宇宙のロマンを感じて～花山星空ネットワーク～

山科盆地から東山を見上げると、山の上に光る銀色のドーム。これが京都大学花山天文台です。山科で育った方は、小学校の校外学習で訪れた経験があるかもしれませんね。



この天文台を拠点として、青少年への理科教育や市民の生涯学習に貢献することを目的にNPO法人花山星空ネットワークが活動を行っています。NPO法人の顧問、黒河さんにお話を伺いました。「活動を始めたのは2006年からです。それまで天文台では年に1回一般公開をしていたのですが、参加者からは増やしてほしいという声がありました。しかし、京都大学の教育研究施設という性質上、一般公開のために動けるスタッフは限られ、それに応えるのは難しかったのです。」黒河さんは当時花山天文台の台長。2006年3月に退職すると、天文台を活用して一般向けに観望会を行う活動を始めました。

現在では年に6回の観望会、2回の講演会、そして岐阜県にある飛騨



天文台で観察をする2泊3日のツアーを2回行っているそうです。観望会は毎回定員を超える申し込みがある人気ぶり。NPO法人の理事長、西村さんは「昨年から山科“きずな”支援事業の補助を受け、山科アプリで告知している成果かもしれませんが、山科区民の方の参加も増えてきています。」とのこと。とはいえ天文台は山の中にあるために、夜間の安全面の確保や送迎手段の用意など、運営には苦勞も多いそうです。

そんな苦勞をして活動する原動力は「太陽、月、惑星などは身近な存在ですが謎も多く、天文学は自然科学の入り口として適しているのですが、教えられる教員が少ないのが現実です。子どもから大人まであらゆる方々に、天文学に触れていただく機会を増やしたいと考えています。なにより宇宙は美しいし神秘的。星空のもと観察しているとワクワクしますよ。」と西村さん。西村さんは洛東高校で教員をしていた14年間、夏休みに希望する生徒を募り天文台で研究する活動をしていたそうです。

ちょうど昨年12月、今年6月と部分日食が短期間に連続するので、魅力を伝えられるよう活動に力を入れるそうです。次回の部分日食は10年後なので「今年がチャンスですよ。」とのこと。ぜひ花山天文台の観望会に参加してみてください。(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)

問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

花山天文台の観望会について詳しくは…